

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	パシフィックパワー株式会社 代表取締役 合津 美智子
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区神田錦町三丁目22番地

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none">・小売電気事業 弊社は主に、工場やオフィスビルといった大口需要家などへの電力小売事業を実施しています。・自治体と共同で地域新電力会社(自治体PPS)を設立し、地域活性化、地方創生を目的とした電力小売事業を展開する支援を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	中央給電部	
	連絡先	電話番号	03-5244-5423
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	contact@pacific-power.co.jp
公表の 担当部署	名称	中央給電部	
	連絡先	電話番号	03-5244-5423
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	contact@pacific-power.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	https://pacific-power.co.jp/
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.26	4.04

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.328	0.416	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.495	0.562	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

2016年より太陽光発電所より電源の調達をしています。
 今後は、FITを活用しない太陽光発電の導入やクレジット購入によるCO₂削減に取り組めます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	2,659	38.65%	1,818	18.71%
(FIT電気)	2,659	38.65%	1,818	18.71%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーによる発電所からの調達。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在、未利用エネルギー等の電気の調達はしていません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・弊社が電力供給する需要者に対して、運用面での省エネルギー対策をアドバイス、コンサルティングすることを検討中です。
- ・親会社(都内。弊社が電力供給する建物に入居)のエネルギーコンサルティングを実施しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・自治体の省エネ、エネルギーの効率利用を支援する事業を行っております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社長谷工アネシス 代表取締役社長 村塚 章介
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	〒108-0014 東京都港区芝4丁目6番6号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・小売電気事業 弊社は、卸電力供給者からの電力購入し、マンション共用部等の電力自由化対象の需要家への電力小売事業を行っています。</p> <p>弊社からNextPower株式会社に、2018年7月1日付で事業承継しております。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	スマートマンション事業部 事業企画部 事業企画課	
	連絡先	電話番号	03-3456-6077
		ファクシミリ番号	03-3456-6719
		電子メールアドレス	Daiki_Soma@haseko.co.jp
公表の 担当部署	名称	スマートマンション事業部 事業企画部 事業企画課	
	連絡先	電話番号	03-3456-6077
		ファクシミリ番号	03-3456-6719
		電子メールアドレス	Daiki_Soma@haseko.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問合せの際は、メール・FAX等により対応致します。		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.20	2.90

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.532	0.615	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.521	0.630	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・バランスグループとして、契約している発電所では、可能な限り、熱効率が向上する供給パターンを採用しました。
 ・バランスグループとして、排出係数の良い発電者・事業者からの調達に努めました。
 ・バランスグループとして、契約している石炭火力発電所の稼働率が高かったため、排出係数が高くなりました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・バランスグループとして、現時点では、自社等発電所において、再生可能エネルギーによる発電はありません。
 ・バランスグループとして、再生可能エネルギーによる発電所からの余剰電力利用(購入)、FIT電気の購入の推進に努めました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・バランシンググループとして、清掃工場からの余剰電力の調達に努めました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・バランシンググループとして、現状、自社・子会社にて発電設備を保有しておりません。
・バランシンググループとして、契約している発電所で、こちらの要望で供給パターンが指定できる発電所では可能な限り、熱効率が向上する供給パターンを採用するよう努めました。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・省エネ意識の向上、需要家に対して節電の呼びかけを行っています。
・需要家からの要請があった場合、節電方法のアドバイス等や効果検証などを行っています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・本社での対策として、夏場のエアコン設定温度上げなど、節電に努めました。
・会社としては、自動車を保有せず、温室効果ガスの削減に努めました。
・オフィス内のPCについて、パワーセーブを励行しました。
・室内照明について、不要時は消灯するよう努めました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	パナソニック株式会社 代表取締役社長 津賀 一宏
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	大阪府門真市大字門真1006番地

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none"> ・弊社は、2005年6月より本事業を開始し、主に自社グループの工場やオフィスビルへの電力供給を行っています。 ・都内への電力供給開始は、2008年4月です。 ・また、2016年1月には小売電気事業者の登録を完了しました。 (登録番号:A0136)

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	グローバル調達社 原材料トレーディングセンター 銅・アルミ・エネルギー部 エネルギー課	
	連絡先	電話番号	06-6937-7520
		ファクシミリ番号	06-6937-7229
		電子メールアドレス	denki@gg.jp.panasonic.com
公表の 担当部署	名称	グローバル調達社 原材料トレーディングセンター 銅・アルミ・エネルギー部 エネルギー課	
	連絡先	電話番号	06-6937-7520
		ファクシミリ番号	06-6937-7229
		電子メールアドレス	denki@gg.jp.panasonic.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署へ問い合わせ		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	4.90	2.47

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.365	0.237	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.419	0.619	
調整後CO ₂ 排出係数	0.572	0.488	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・太陽光発電所からの電力買取を拡大し、再生可能エネルギー由来の電力が増加しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	3,982	29.67%	6,534	62.88%
(FIT電気)	3,982	29.67%	6,534	62.88%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では、自社発電所として再生可能エネルギーによる発電はありませんが、低圧および高圧の太陽光発電所からの調達を拡大しました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーで発電された電力の調達を検討していきます。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・自社火力発電設備なし

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・各月の電気料金請求時に、電気使用実績のうちの昼間電力量を明記し、電力需給バランスを意識したエネルギー管理の一助としてお知らせしています。
- ・環境省や経済産業省、また東京都の環境関連政策に関する情報収集に努め、需要家に提供していきます。
- ・弊社太陽光発電システムを需要者にも提案していきます。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・京都メカニズムの活用について調査、検討を行っていきます。
- ・必要に応じ、京都メカニズム活用およびCO2クレジット獲得を検討していきます。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社パネイル 代表取締役 名越達彦
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区大手町1-5-1 大手町ファーストスクエア ウェストタワー19F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業者として、沖縄県を除く全国において電気供給を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	経営企画部	
	連絡先	電話番号	03-6880-9255
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	pps-dev@panair.jp
公表の 担当部署	名称	経営企画部	
	連絡先	電話番号	03-6880-9255
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	pps-dev@panair.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問い合わせがあった際に報告書を提出します。		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.39	4.08

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.589	0.536	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.553	0.541	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・排出クレジットの活用を含め、排出係数の削減に取り組んでおります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・無し

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・無し

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・現状では発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

顧客マイページにて電気の使用量を「見える化」しており、電気使用量の抑制を促進しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・無し

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社ハルエネ 代表取締役 神山 仁志
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都豊島区池袋2丁目36番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電気事業及びその付帯事業。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	エネルギー企画課	
	連絡先	電話番号	03-6773-4714
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@haluene.co.jp
公表の 担当部署	名称	エネルギー企画課	
	連絡先	電話番号	03-6773-4714
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@haluene.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署にて適宜開示致します。		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.22	53.28

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.547	0.496	91%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.511	0.454	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<p>調達先に確認しましたが確認が取れなかったため、把握率が100を下回っております。</p>

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<p>再生エネルギーからの電力調達を検討いたしました。</p>

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では未利用エネルギーの利用は検討しておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社では火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家自身が使用電力量が見える化できるシステムを推進いたします。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

ペーパーレス会議、エアコンの設定温度を上げる等、地球温暖化対策に取り組んでまいります。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社パルシステム電力 代表取締役社長 杉原 学
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都新宿区大久保2-3-4 新宿出光ビル3階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none">・生活協同組合であるパルシステムグループの需要家(店舗・配送センター等)と、パルシステムの会員生協組合員へ電力小売事業を展開しております。・弊社の100%子会社にて、太陽光の発電事業(4基・計1,563kW)を展開しています。・電源に関しては、脱原発の立場で、地域社会の経済にも有益になるような再生可能エネルギー(太陽光、小水力、バイオマス等)を調達し、拡大を図ります。再生可能エネルギーによる持続可能な社会を目指しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	新電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-6205-6688
		ファクシミリ番号	03-3200-6135
		電子メールアドレス	shindenryoku@pal.or.jp
公表の 担当部署	名称	同上	
	連絡先	電話番号	同上
		ファクシミリ番号	同上
		電子メールアドレス	同上

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署への問い合わせ		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.25	1.39

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.136	0.106	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.749	0.584	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

太陽光、小水力、バイオマス等の再生可能エネルギーにより発電した電力に特化して調達を進めていきます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	11,157	100.00%	13,029	99.19%
(FIT電気)	11,157	100.00%	13,029	99.19%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

弊社の100%子会社にて、太陽光の発電事業(4基*計1,505kW)を展開しており、他社所有の発電所も含め、FIT電気(再生可能エネルギー)を11,218kW調達しています。
●内訳
バイオマス:6,446kW
小水力 :1,462kW
太陽光 :2,870kW
地 熱 : 440kW

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

該当なし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

該当なし

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

検針票や請求書にCO2排出係数を表示するなど、地球温暖化対策推進のための情報提供をします。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・夏はクールビズ、冬はウォームビズを採用しており、定着しております。
- ・不要時のパソコン電源のOFF等節電に努めており、定着しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社パワー・オブティマイザー 代表取締役 田川 周作
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	秋田県秋田市山王中園町9-12-2

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・小売電気事業 東北・東京・中部・関西・九州管内にて高圧の需要者を対象に電気の供給を行っております。 平成30年4月より、低圧供給も開始しました。 自社での発電事業はございません。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社パワー・オブティマイザー 需給管理部	
	連絡先	電話番号	03-4400-1796
		ファクシミリ番号	03-4405-9596
		電子メールアドレス	contact@poweroptimizer.co.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社パワー・オブティマイザー 需給管理部	
	連絡先	電話番号	03-4400-1796
		ファクシミリ番号	03-4405-9596
		電子メールアドレス	contact@poweroptimizer.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	お客様のお問合せ時に個別で対応いたします。		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.48	1.58

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.532	0.516	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.497	0.507	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

2017年以降、需要家が自ら実績値を確認し、電力使用を低減するwebサービスを需要家に提供している。
--

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在、未利用エネルギーを活用した発電所は利用していません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

現在、弊社にて火力発電所は所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要者様の省エネ対策にご利用いただくよう、電気の使用状況が確認できるwebシステムをリリースしています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・発電施設を持たない事業者として、電源の負担を減らすべく余剰インバランスの削減に努めています
- ・オフィスでの節電、LED照明の導入

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	東日本電力株式会社 代表取締役 青山昌広
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング4F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業者として、沖縄県を除く全国において電気供給を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社パネイル経営企画部	
	連絡先	電話番号	03-6880-9255
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	pps-dev@panair.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社パネイル経営企画部	
	連絡先	電話番号	03-6880-9255
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	pps-dev@panair.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問い合わせがあった際に報告書を提出します。		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.60	13.84

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.499	0.589	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.463	0.547	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・排出クレジットの活用を含め、排出係数の削減に取り組んでおります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・無し

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・無し

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・現状では発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

顧客マイページにて電気の使用量を「見える化」しており、電気使用量の抑制を促進しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・無し

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	日立造船株式会社 取締役社長 谷所 敬
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	大阪市住之江区南港北1-7-89

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・小売電気事業 当社は原則高圧以上の需要を対象とした小売電気事業を行っています。</p> <p>・発電事業 当社は茨城に約23万kWのLNG火力を有しておりますが、これらは他の電力会社へ卸販売しております。 当社小売電気事業には廃棄物発電より調達した電力で運用行っています。</p> <p>・その他 お客さま専用WEBページを設けて各種情報を提供しています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	環境事業本部 小売電気事業室	
	連絡先	電話番号	03-6404-0832
		ファクシミリ番号	03-6404-0839
		電子メールアドレス	hitzpps@mml.is.hitachizosen.co.jp
公表の 担当部署	名称	環境事業本部 小売電気事業室	
	連絡先	電話番号	03-6404-0832
		ファクシミリ番号	03-6404-0839
		電子メールアドレス	hitzpps@mml.is.hitachizosen.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日		～	2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 日立造船株式会社				
		所在地: 東京都品川区南大井6-26-3				
		閲覧可能時間 平日 9:00～17:00				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:					
<input type="checkbox"/> その他						

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.04	20.96

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.131	0.192	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.378	0.298	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

電源構成(全国ベース)の約70%を廃棄物発電より調達 Jクレジットの利用

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	134	40.88%	76,559	70.23%
(FIT電気)	27	8.37%	59,497	54.58%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

電源構成(全国ベース)の約70%を廃棄物発電より調達

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
133	40.43%	71,029	65.16%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

電源構成(全国ベース)の約70%を廃棄物発電より調達

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

2号設備:48.8%(LHVベース)
3号設備:46.8%(LHVベース)

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客さま専用ホームページを通じて省エネ誘導情報の発信(デマンドの見える化、管理使用量超過メール発信等)を行っています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・アドプトフォレスト活動に参加
- ・環境・社会報告書の発行
- ・ウォームビズ・クールビズ
- ・廃棄物発生量削減、リサイクル率向上

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	ファミリーエナジー合同会社 職務執行者 渡邊 貴美
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都中央区日本橋堀留町1-8-11 人形町スクエア

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・主に他業者の卸供給による電気を、一般家庭に向けて小売り供給しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	サプライ部	
	連絡先	電話番号	03-4500-2616
		ファクシミリ番号	03-4500-2618
		電子メールアドレス	Support@FamilyEnergy.co.jp
公表の 担当部署	名称	サプライ部	
	連絡先	電話番号	03-4500-2616
		ファクシミリ番号	03-4500-2618
		電子メールアドレス	Support@FamilyEnergy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問い合わせがあり次第個別に対応します		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.01

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.586	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.545	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

特に取組実績はございません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特に取組実績はございません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特に取組実績はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は発電所を保有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

現在、内容・方法を検討中です。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特にございません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社ファミリーネット・ジャパン 代表取締役 松村 芳昭
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都品川区大崎2-11-1 大崎ウイズタワー4階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	【小売電気事業】 主な供給先 [高圧] 高圧一括受電マンション [低圧] マンション共用部

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社ファミリーネット・ジャパン	
	連絡先	電話番号	03-6759-2917
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	esp@ml.fnj.co.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社ファミリーネット・ジャパン	
	連絡先	電話番号	03-6759-2917
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	esp@ml.fnj.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	電話での問合せに随時対応		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.02

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.518	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.476	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

よりCO₂排出係数の小さい電源を積極的に選択することで、当社のCO₂排出係数低減を目指します。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

具体的な取組を実施することができませんでしたが、今後検討していきます。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

具体的な取組を実施することができませんでしたが、今後検討していきます。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社等で保有する火力発電所はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客さまへ省エネルギープランの「スマートエネルギーサービス」の導入を促進することにより地球温暖化防止に貢献していきます。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

クールビズや夕方の空調自動OFFなど、引き続き節電に取り組んでいきます。
グリーン電力証書システムに参加し年間10万kWhの自然エネルギーの普及に貢献しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社V-Power 代表取締役 小室 正則
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都品川区東品川3-6-5

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・小売電気事業 弊社は、オフィスビルといった大口需要家など電力自由化対象事業所への小売を目的とした発電事業を実施します。</p> <p>・発電事業 小売電気事業実施のために、親会社「株式会社バイテックホールディングス」にて、メガソーラー発電所を所有しております。バイオマス、水力といった再生可能エネルギーについても開発を検討中。 関係会社「株式会社おたローカルエナジー」にて、ガスエンジンを所有しており、需給逼迫時等に(需要の増減あるいは自然エネルギーの増減に対し)活用しております。</p> <p>・その他 地域小売電気提案をはじめ自治体のエネルギー地産地消サポートをすすめてまいります。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社V-Power	
	連絡先	電話番号	03-3458-4745
		ファクシミリ番号	03-5479-1535
		電子メールアドレス	vp.center@v-power.co.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社V-Power	
	連絡先	電話番号	03-3458-4745
		ファクシミリ番号	03-5479-1535
		電子メールアドレス	vp.center@v-power.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問い合わせがあれば提示致します。		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	20.67	18.27

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.474	0.426	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.454	0.378	
調整後CO ₂ 排出係数	0.534	0.522	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・太陽光発電所からの受電を主として、CO₂排出係数の削減に努めております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	7,851	18.00%	9,027	21.03%
(FIT電気)	7,851	18.00%	8,824	20.56%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・再生可能エネルギーの弊社買取量(全国)は85,049千kWhになり、都内での利用量は7,851千kWhになります。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	172	0.40%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・未利用エネルギーによる発電した電気の購入はありませんでした。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

子会社「株式会社おおたローカルエナジー」にて、ガスエンジン(×3)を所有しており、稼動の際には定格出力に近い出力を維持させることで、熱効率の向上を図る。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・弊社親会社の株式会社バイテックホールディングスでは、都内の顧客に対し、省エネ製品の情報提供を行っております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・弊社親会社の株式会社バイテックホールディングスでは、ISO14001を維持しており、「全社員の力で地球温暖化を防ごう」のローガンのもと、CO2排出量の削減を実施中。
具体的には、電気代の削減・廃棄物の削減や、社有車の保有台数を削減し、ガソリンの使用量を減らすなど行っております。毎年削減結果を社員に対し公表し、更なる地球温暖化防止に向かって社員が一丸となって取り組んでおります。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	福島電力株式会社 代表取締役 宮川 真一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	福島県双葉郡楢葉町大字下小埸字町3

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	一般家庭、事業所、工場、オフィスビル等に対しての電気小売業を実施 (平成30年7月17日 小売電気事業撤退)

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	福島電力株式会社	
	連絡先	電話番号	
		ファクシミリ番号	0246-84-7446
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	福島電力株式会社	
	連絡先	電話番号	
		ファクシミリ番号	0246-84-7446
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署へ問合せ		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	12.30

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.533	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.506	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

JEPX・常時BUからの調達を実施しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

JEPX・常時BUからの調達を実施しました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

具体的取組実績はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当該発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

弊社代理店への教育を通じて温暖化に対する需要家様の意識向上を図りました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

具体的取組実績はありません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	ふくのしま電力株式会社 代表取締役 松永 秋博
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	福島県郡山市大町1丁目3番15号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・小売電気事業者 弊社は主に小規模事業者・商店の需要家などへの小売を目的とした小売事業を実施しています。</p> <p>・その他 電力量・料金のグラフ(月単位)を確認できるサービスをWEB上で行っており、使用量に対する意識向上の取り組みを行っております。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	管理部	
	連絡先	電話番号	03-6893-1300
		ファクシミリ番号	03-6893-2700
		電子メールアドレス	denryoku@fukunoshima.co.jp
公表の 担当部署	名称	ふくのしま電力株式会社	
	連絡先	電話番号	03-6893-1300
		ファクシミリ番号	03-6893-2700
		電子メールアドレス	info@fukunoshima.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問い合わせ時随時		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.12

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.528	0.540	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.492	0.545	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

前年度の取組実績はございません。
2018年度から再生エネルギー調達を導入、排出係数削減をすすめていきます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

2018年8月下旬より再生可能エネルギー特定卸供給開始
太陽光49.5KW×8箇所(茨城)からスタートさせ順次契約していきます。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度の取組実績はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

所有なし

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・供給地点毎に使用量・料金のグラフが確認できるようにして、需要家の節電意識向上をはかりました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・冷暖房設備・自動車等の適正な利用の徹底を行いました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	武陽ガス株式会社 代表取締役社長 山下 真一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	〒197-0022 東京都福生市本町17番の1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■電力小売事業 弊社は福生市、羽村市、武蔵村山市、あきる野市、瑞穂町、日の出町の4市2町の需要家を中心に工場や大中規模オフィスビルといった需要家などへの小売を目的とした電力小売販売事業を実施しています。 (低圧は、東京ガス㈱の取次店として電力販売を行っております)

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	武陽ガス株式会社 営業開発部	
	連絡先	電話番号	042-539-7110
		ファクシミリ番号	042-530-0066
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	武陽ガス株式会社 総務部総務課	
	連絡先	電話番号	042-539-7111
		ファクシミリ番号	042-530-3377
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問合せの際は、FAXやメールにて対応いたします。		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.01

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.615	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.604	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

ダイヤモンドパワー株式会社を代表契約者としているバラシンググループに属しているため、個社として削減することは困難ですが、極力、二酸化炭素排出係数の少ない電源調達を働きかけております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

ダイヤモンドパワー株式会社を代表契約者としているバラシンググループに属しているため、個社として再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給量割合を拡大することは困難ですが、極力、再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給量割合拡大を図る電源調達を働きかけております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

ダイヤモンドパワー株式会社を代表契約者としているバランスィンググループに属しているため、個社として未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給量割合を拡大することは困難ですが、極力、未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給量割合拡大を図る電源調達を働きかけております。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社では火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様の省エネ意識向上に役立てるよう、インターネット上の会員制サービスにおいて電力使用量等のデータの見える化を推進しています。(利用率:53.4%)

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・東京都認定の省エネアドバイザー制度に登録。家庭における二酸化炭素(CO2)排出量の削減を推進するために、個々の家庭に対して、実情に即したきめ細やかな省エネアドバイスを実施しております。
- ・当社の事業所等では、コージェネレーションシステムやGHPなど省エネ設備の導入等の設備改善といったハード面に加え、照度管理、湿度・室温の適正管理などの実用性の高い省エネ活動を行っております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	フラワー電力株式会社 代表取締役 若濱 真之介
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区丸の内三丁目3番1号 新東京ビル3階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none">・主に市場調達による電力を一般家庭および事業者に向けて小売り供給を実施しています。・市場調達した電力を小売事業者へ卸供給しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力卸決済事業部	
	連絡先	電話番号	03-5221-2155
		ファクシミリ番号	03-4500-2775
		電子メールアドレス	info@flower-power.co.jp
公表の 担当部署	名称	電力卸決済事業部	
	連絡先	電話番号	03-5221-2155
		ファクシミリ番号	03-4500-2775
		電子メールアドレス	info@flower-power.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問い合わせがあり次第個別に対応します		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.01

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.533	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.539	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

本項目における特段の取組事項はございません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

本項目における特段の取組事項はございません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

具体的な対策につきましては現在検討中です。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は発電所を保有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

弊社WEBサイトにおいて、節電情報などをIRとして発信できるかを検討中です。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特にございませぬ。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	プレミアムグリーンパワー株式会社 代表取締役 吉田 淳一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区丸の内三丁目1番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>■電力小売事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弊社は、工場や業務用施設・オフィスビルなどといった事業者への電力小売事業を実施しています。 ・2010年3月より事業を開始しました。 <p>■発電事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親会社である出光興産(株)が、再生可能エネルギーを利用した発電事業を行っています。 ・風力発電事業者である二又風力開発(株)へ出資しています。 ・門司、姫路、小名浜に太陽光発電所を建設し、運転しています。 ・土佐グリーンパワー(株)に出資し、バイオマス発電所を建設して、2015年4月より運転開始致しました。 ・福井グリーンパワー(株)に出資し、バイオマス発電所を建設して、2016年4月より運転開始致しました。 ・出光大分地熱(株)滝上事業所の地熱バイナリー発電所を建設して、2017年3月より運転を開始致しました。 ・当社は、二又風力開発(株)および土佐グリーンパワー(株)、福井グリーンパワー(株)、出光興産(株)太陽光発電所、出光大分地熱(株)滝上事業所からの電力を調達しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	出光グリーンパワー株式会社 管理部 ※プレミアムグリーンパワー(株)の業務委託先	
	連絡先	電話番号	03-3213-9397
		ファクシミリ番号	03-3213-3654
		電子メールアドレス	igp@idemitsu.com
公表の 担当部署	名称	出光グリーンパワー株式会社 管理部 ※プレミアムグリーンパワー(株)の業務委託先	
	連絡先	電話番号	03-3213-9397
		ファクシミリ番号	03-3213-3654
		電子メールアドレス	igp@idemitsu.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日		～	2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:					
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署に問い合わせ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.74	0.93

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.032	0.043	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.586	0.548	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

調達した電力のほぼ全量を、風力・バイオマスなどの再生可能エネルギーを利用して発電した電力、および未利用エネルギー等を利用して発電した電力とし、排出係数が極めて低い電力の供給を行いました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	26,615	100.00%	22,826	100.00%
(FIT電気)	25,024	100.00%	22,816	100.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- 下記の通り、親会社である出光興産(株)の再生可能エネルギー発電所から電力を調達しました。
[風力]二又風力開発(株)、[バイオマス]土佐グリーンパワー(株)
[太陽光]出光興産(株)姫路、門司第一・第二、小名浜発電所、
[地熱]出光大分地熱(株)滝上事業所
- 2017年度新たに、東京発電(株)古都辺発電所(水力)、DSグリーン発電合同会社米沢南発電所(木質バイオマス)から調達を開始しました。
- 2018年度においても既に徳島県福井ダム水力発電所からの調達を開始しています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
1,759	7.71%	1,095	5.07%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

清掃工場でのごみ処理に伴い発生する熱を利用した発電による電力を積極的に調達しました。再生可能エネルギーの利用を優先したため、利用量と利用率はともに低下しました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- ・自社では火力発電所を保有しておりませんが、親会社である出光興産(株)が運転にかかわる火力発電所については以下の通りです。
 - ・未利用木材専焼の木質バイオマス発電所である土佐グリーンパワー(株)においては、未利用材を効率よく安定的に燃焼させるべく改善に取り組んでいます。
 - ・出光興産(株)徳山事業所では、石油化学製品の製造過程で排出されるオフガスを燃焼させ発電することで化石エネルギーの使用量を削減しております。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・国や東京都の環境政策に関する情報収集に努めています。
- ・需要家訪問時に、政策の動向や制度について説明を行っています。
- ・お客様が電力の使用状況を確認し省エネへの取組に活用できるように、専用サイトによる情報サービス(出光グリーンネット)を提供しています。
- ・電気事業低炭素社会協議会に加入して、電力業界の一員として実効性のある地球温暖化対策を推進してまいります。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

親会社である出光興産(株)とともに、以下の取組をしています。

- ・夏はクールビズ、冬はウォームビズを採用しています。
- ・オフィスの空調は、夏29.0℃、冬20℃の設定とし、省エネを図っています。
- ・昼休み時の消灯、不要時のパソコン電源OFF等節電に努めています。
- ・印刷物は両面印刷・縮小印刷を基本とし、紙の節約による森林資源の保護を促進しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社ベイスайдエナジー 代表取締役 森田健次
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都中央区銀座六丁目15番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・発電事業 千葉県市原市にガス火力発電所(10.8万kW)を保有・運営し、小売り電気事業者等へ電力を供給しています。</p> <p>・小売電気事業 2013年10月より自社発電所等の電力を活用し東京電力エリアで小売事業を行っています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	総務担当	
	連絡先	電話番号	03-5565-4446
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	bse@bayside.co.jp
公表の 担当部署	名称	総務担当	
	連絡先	電話番号	03-5565-4446
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	bse@bayside.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 株式会社ベイサイドエナジー	
		所在地: 東京都中央区銀座六丁目15番1号	
		閲覧可能時間 9:30-17:00	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	お問い合わせ頂ければメール・FAX等で対応致します	

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	10.62	8.26

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.557	0.541	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.964	0.538	
調整後CO ₂ 排出係数	0.522	0.548	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

CO2排出係数低減と経済性のバランスを考慮しながら最適な電源構成を検討しています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

実績はございません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

実績はございません

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社のガス火力発電所(千葉県市原市)はコンバインドサイクル方式を採用しており、高い効率を実現しています。ガスタービン(空気圧縮機部)の洗浄による効率の維持、補機の運用方法見直しによる所内動力の削減(効率向上)に取り組んでいます。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

問い合わせのあった需要家に対して、詳細な電力使用量データやCO2排出係数の情報提供を行っています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

自社発電所におけるエネルギー使用を抑制するため不要な照明・空調をこまめに消し空調の温度設定を省エネ推奨温度にするなどの施策を進めています。
また、社有車としてリースしている車をエコカーにしています。
その他、環境教育として「省エネ」、「地球温暖化防止」に関する環境学習DVDにより発電所員に対して啓発活動をおこなっています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	北陸電力株式会社 代表取締役社長 社長執行役員 金井 豊
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	富山県富山市牛島町15番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>○小売電気事業 1951(昭和26)年創業以来、北陸エリアのお客さまに電力販売を行っております。2016(平成28)年から、電力小売全面自由化に合わせて、首都圏エリアで電力販売を開始しております。</p> <p>○発電設備(2017年度末)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水力発電所 :131か所 1,928千kW 火力発電所 :6か所 4,400千kW 原子力発電所 :1か所 1,746千kW 新エネルギー :4か所 4千kW <合計> 142か所 8,079千kW <p>○その他 電気事業以外に熱供給事業、ガス供給事業、電気通信事業などを展開しております。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	北陸電力株式会社 エネルギー営業部エネルギー営業推進チーム	
	連絡先	電話番号	076-441-2511
		ファクシミリ番号	076-405-0124
		電子メールアドレス	yoihokuriku@rikuden.co.jp
公表の 担当部署	名称	北陸電力株式会社 エネルギー営業部エネルギー営業推進チーム	
	連絡先	電話番号	076-441-2511
		ファクシミリ番号	076-405-0124
		電子メールアドレス	yoihokuriku@rikuden.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日		～	2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
	閲覧可能時間					
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
入手方法:						
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署にて適宜開示					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	6.32	15.42

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.596	0.587	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.761	0.777	
調整後CO ₂ 排出係数	0.579	0.567	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギーの開発、水力発電所の出力増加等の電源の低炭素化に向けた取組みを実施しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	1,786	16.83%	2,517	9.58%
(FIT電気)	222	2.09%	310	1.18%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギーの開発を行いました。 三国風力発電所(2017年1月運転開始、北陸電力グループの日本海発電株式会社が建設) 水力発電所の設備改修等による出力増加を実施しました。 有峰第二発電所(2018年3月出力3,000kW増加)、片貝第二発電所(2017年8月出力300kW増加) 東町発電所(2017年4月出力600kW増加)、西勝原第三発電所(2017年4月出力1,500kW増加)等 火力発電所における木質バイオマス混焼発電を継続的に実施しました。 敦賀火力発電所(2007年6月以降継続実施) 七尾大田火力発電所(2010年9月以降継続実施)
--

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
8	0.08%	9	0.04%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・清掃工場等の廃棄物発電からの電力を購入しました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- ・当社は都内に火力発電所を所有していません。
- ・都内外に所有する火力発電所については、富山新港火力発電所においてCO2 排出量を大幅に削減できるLNG(液化天然ガス)を燃料とするコンバインドサイクル発電設備の2018年11月 営業運転開始を目指し、2018年3月にLNG関連設備の試運転を開始する等、建設工事を着実に推進しています。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・低圧のお客さまに対して電気の見える化サービス(電気の使用量実績をインターネット上でお客さまご自身が確認できるサービス)を実施しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・発電設備の省エネルギー、クールビズ・ウォームビズの実施やLED照明への取替え等によるオフィス電気使用量の削減等、全社で省エネルギーを推進しております。
- ・“北陸地域との共生に向けた活動”として、2008年度から北陸3県で森林保全活動を展開しております。2017年度は814人が参加し、植樹や下草刈りを実施しました。
- ・機密書類を破砕処理し、製品原料として製紙会社でトイレットペーパーやコピー用紙等にリサイクルし、お客さまにお使いいただくという地域循環型リサイクルを展開しております。(2017年度のリサイクル量 約1,658トン)
- ・電気自動車の積極的な利用やアイドリングストップ等エコ運転の徹底によりCO2排出量削減を推進しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社坊っちゃん電力 代表取締役 木村 賢太
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	愛媛県松山市南吉田町30-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	電力小売業 弊社は、低圧需要家を中心に電力小売業を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	統括事業部	
	連絡先	電話番号	089-905-6577
		ファクシミリ番号	089-905-6578
		電子メールアドレス	info@e-botchan.jp
公表の 担当部署	名称	統括事業部	
	連絡先	電話番号	089-905-6577
		ファクシミリ番号	089-905-6578
		電子メールアドレス	info@e-botchan.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日		～	2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 本社受付				
		所在地: 愛媛県松山市南吉田町30-1				
		閲覧可能時間 9:00～19:00				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:					
<input type="checkbox"/> その他						

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.23	4.66

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.525	0.527	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.498	0.495	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

電源の調達先について、環境負荷の低い電力調達を検討しております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーによる電力の調達を検討しております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家ポータルサイトを活用した電力使用量等のデータ提供を行っています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特にありません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	本田技研工業株式会社 代表取締役社長 八郷 隆弘
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区南青山2丁目1-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>◆小売電気事業 2014年度より、都内の需要家に対して小売電気事業開始。当社保有オフィスビル等に対して電力供給しています。但し、2018年3月1日を持って、小売電気事業は休止しています。</p> <p>◆発電事業 栃木県及び埼玉県にて太陽光発電による発電事業を行っています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	ビジネス開発統括部 エネルギービジネス開発部 エネルギーマネジメント課	
	連絡先	電話番号	03-5412-1165
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	ビジネス開発統括部 エネルギービジネス開発部 エネルギーマネジメント課	
	連絡先	電話番号	03-5412-1165
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署に問い合わせ		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.94	1.79

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.521	0.513	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.486	0.493	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

CO2原単位の低い電力の調達に努めている

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーの調達等、検討を行ってきた。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

無し

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は火力発電所を保有していません

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

効率的なエネルギーの使用を呼びかけ

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

効率的なエネルギーの使用を呼びかけ

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社まち未来製作所 代表取締役 青山 英明
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	横浜市中区海岸通4-17東信ビル6F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	1.都市公社、まちづくり会社、地域新電力などタウンビジネスの企画、立ち上げ支援、運営支援 2.都市開発、環境配慮型都市、スマートコミュニティ等に関する調査・立案・設計等及び実施業務 3.電気、ガスなどの小売事業、契約取次業務、代理店業務 4.上記に関連する機構、協議会等の立ち上げ、運営支援

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社まち未来製作所	
	連絡先	電話番号	045-264-4502
		ファクシミリ番号	045-264-4504
		電子メールアドレス	denki@machimirai.co.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社まち未来製作所	
	連絡先	電話番号	045-264-4502
		ファクシミリ番号	045-264-4504
		電子メールアドレス	denki@machimirai.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	https://machimirai.co.jp/about/
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.03

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.518	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.476	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

温暖化対策が重要な経営課題の一つであると認識しており、目標のあり方や具体的取り組みについては、今後検討してまいります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

CO2削減やエネルギー・セキュリティの確保といった観点から固定価格買取制度への協力を含め、普及促進に向けて積極的に取り組んでいます

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社では、高炉ガスや廃棄物などの未利用エネルギーにより発電した電力を利用していません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・自社火力発電所は所有していません

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家より要望があった場合はCO2排出係数の説明を行うこととしております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・オフィスの空調は、夏29℃、冬20℃の設定とし、省エネを図っています。・昼休み時の消灯、不要時のパソコン電源のOFF等節電に努めています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	丸紅新電力株式会社 代表取締役 西山 大輔
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都中央区日本橋二丁目7番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	PPS事業 特別高圧、高圧、低圧すべてのセグメントに対して、全国7エリア(北海道・東北・東京・中部・関西・中国・九州)で電力小売事業を実施しています。 丸紅グループで所有するLNG発電所、水力発電所、太陽光発電所から電力を購入しているほか、相対契約にて他の発電事業者からも電力を購入しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	丸紅新電力株式会社 経営企画部	
	連絡先	電話番号	03-3282-2350
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	丸紅新電力株式会社 経営企画部	
	連絡先	電話番号	03-3282-2350
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問い合わせがあった際に提出する		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	227.51	249.03

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.361	0.408	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.182	0.137	
調整後CO ₂ 排出係数	0.483	0.521	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

各調達先からの温暖効果ガス排出量の把握に努め把握率を100%としております。2017年度は再生可能エネルギーからの買取量を増やすことで、排出係数の低減を図ってまいりましたが、それ以上に売電力量の増加し、旧電力会社や市場からの調達が増加したため、排出係数自体は上昇いたしました。電気事業低炭素協議会の自主的枠組みを通じて、PDCAを回しながら温室効果ガスの削減を行ってまいります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	208,829	33.11%	200,013	32.79%
(FIT電気)	187,069	29.66%	172,385	28.26%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

2017年度はFIT電気を中心とした再生可能エネルギー電源からの調達を増やす等の取り組みを進めた結果、再エネ利用量は増加いたしました。一方でそれ以上に販売電力量が増加し、旧電力会社からの調達や市場からの調達が増加したため、利用率は同水準にとどまりました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
31,409	4.98%	31,657	5.19%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

引き続き清掃工場からの未利用エネルギー等による電力の調達に努めております。今後も未利用エネルギーの利用促進を進めていく所存です。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

該当なし。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様の省エネ計画に役立てていただくよう、電気の使用状況をお知らせしております。弊社のCO2排出係数をお知らせし、各々のお客様がご自身のCO2の排出量を把握できるようにしております。お客様に対して、グリーン電力証書やRPS等の環境価値の提供のための提案を行っております。一般家庭向けの料金単価を3段階料金で提供することで電力使用量が多いほど段階的に割高となる料金プランを提供しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

電力小売事業者として、再生可能エネルギー由来電源の積極活用を進めております。また、将来的には温暖化対策に資する新たな事業を検討してまいります。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	三井物産株式会社 代表取締役社長 安永 竜夫
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区丸の内一丁目1番3号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■小売電気事業 弊社は2015年2月より、東京電力管内に於ける電力小売事業を営んでおります。電力については、バイオマス発電等からの調達を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	プロジェクト本部/国内プロジェクト開発部/第三営業室	
	連絡先	電話番号	03-3285-5988
		ファクシミリ番号	03-3285-9979
		電子メールアドレス	PPS-RenrakuTKMEG@dg.mitsui.com
公表の 担当部署	名称	プロジェクト本部/国内プロジェクト開発部/第三営業室	
	連絡先	電話番号	03-3285-5988
		ファクシミリ番号	03-3285-9979
		電子メールアドレス	PPS-RenrakuTKMEG@dg.mitsui.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署より適宜開示する		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.63	9.29

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.099	0.480	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.080	0.425	
調整後CO ₂ 排出係数	0.505	0.714	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

今後も、積極的に再生可能エネルギー、未利用エネルギー等の導入を進め、排出係数の低減に努めて参ります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	16,409	99.35%	16,882	87.17%
(FIT電気)	16,409	99.35%	9,515	49.13%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

今後も引き続き再生可能エネルギーからの調達を可能な限り進めて参ります。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

昨年度はすべて再生可能エネルギー由来の電力からの調達のため、未利用エネルギーの利用実績はないものの、今後、需要量の変化等に応じて、未利用エネルギーの導入についても検討を進めて参ります。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社は火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

問い合わせのあった需要家の皆様には、電力の使用実績等の情報を開示し、各需要家の省エネルギー化にご活用いただいております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

■ISO14001による環境管理

当社本店ならびに国内支社支店では1999年にISO14001を取得して以来、認証を維持してきました。主にオフィス活動における「紙・ゴミ・電気の削減」に取り組んでいます。

■その他環境関連ビジネス

その他、当社では、国内外における植林事業、資源リサイクル事業その他の環境関連ビジネスを通して、地球温暖化対策に取り組んでおります。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社ミツウロコヴェッセル 代表取締役社長 川上 順
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都中央区京橋3-1-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■小売電気事業 北海道電力管内・東北電力管内・東京電力管内・中部電力管内・北陸電力管内・関西電力管内・中国電力管内・四国電力管内・九州電力管内における小売電気事業を行っております。(※一部離島を除きます。)

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力マーケティング部	
	連絡先	電話番号	03-3275-6316
		ファクシミリ番号	03-3275-6354
		電子メールアドレス	m.denki@mitsuuroko.co.jp
公表の 担当部署	名称	電力マーケティング部	
	連絡先	電話番号	03-3275-6316
		ファクシミリ番号	03-3275-6354
		電子メールアドレス	m.denki@mitsuuroko.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 株式会社ミツウロコヴェッセル	
		所在地: 東京都中央区京橋三丁目1番1号	
		閲覧可能時間 平日10:00~17:00	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input type="checkbox"/> その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.47	6.29

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.495	0.377	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.631	0.335	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・代表BGに準じて環境負荷の低い電力調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・再生可能エネルギー利用促進に係る実績はございませんでした。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・代表BGに一任しております。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・火力発電所を所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・省エネのためLED化の推奨を行っております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・各事業所のLED化を推進しております。
・本社電力事業部よりBGへの申し入れにより、再生可能エネルギーによる発電の開発・普及に努めております。
・各事業所に太陽光パネルを設置することによって自然エネルギーの利用を促進しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	ミツウロコグリーンエネルギー株式会社 代表取締役社長 二見 敦
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都中央区日本橋2-11-2

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none">・発電及び売電事業 風力発電、バイオマス発電及びメガソーラー発電等の新エネルギーによる発電及び売電・小売電気事業 小売電気事業者への電力卸売り・小売供給事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力営業部 業務課	
	連絡先	電話番号	03-6758-6311
		ファクシミリ番号	03-3246-2350
		電子メールアドレス	enegreen@mitsuuroko.co.jp
公表の 担当部署	名称	同上	
	連絡先	電話番号	同上
		ファクシミリ番号	同上
		電子メールアドレス	同上

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日		～	2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: ミツウロコグリーンエネルギー事務所				
		所在地: 東京都中央区日本橋2-11-2				
		閲覧可能時間 8:30～17:30				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	<input type="checkbox"/> その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	42.21	67.07

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.377	0.421	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.423	0.277	
調整後CO ₂ 排出係数	0.513	0.564	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

バイオマス発電所及びごみ処理発電所、太陽光発電所等の再生可能エネルギー発電所との契約を進め環境負荷の低い電力調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	35,544	31.71%	36,508	22.94%
(FIT電気)	35,544	31.71%	36,508	22.94%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

東京電力管内において自社の出資する潮来(14MW)、富津(40MW)の大型太陽光発電所を所有しており小売電気事業に使用しております。
また、他社出資の大型太陽光発電所やバイオマス発電所から電力を受電しております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	2,271	1.43%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

清掃工場の入札に積極的に参加いたしました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

東京電力管内において供給する自社火力発電所を所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家がリアルタイムで電力の使用状況を把握できるシステムを提供し、エネルギーの見える化を推進しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギー供給事業者として、再生可能エネルギーによる電力の調達を増やし発電所の建設も積極的に推進していきます。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	水戸電力株式会社 代表取締役 小寺 雄三
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	茨城県水戸市赤塚1-16 エスコート赤塚ウエスト A202

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 当社は「スマートシティ構想」に基づき、その実現の為の一環として高圧需要家並びに低圧需要家への電力供給を実施致します。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	新電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-5928-3601
		ファクシミリ番号	03-5928-3602
		電子メールアドレス	info@mito-epco.co.jp
公表の 担当部署	名称	新電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-5928-3601
		ファクシミリ番号	03-5928-3602
		電子メールアドレス	info@mito-epco.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://mito-epco.co.jp/
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.05	0.09

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.397	0.458	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.380	0.446	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<p>■排出係数の削減目標に向けた具体的な対策</p> <ul style="list-style-type: none"> 電力供給量の増加に伴い、再生可能エネルギーとしての電源確保を実施 <p>■取り組み実績及びその効果</p> <ul style="list-style-type: none"> 電力供給量に合わせ再生可能エネルギーとしての電源については確保に努めた 排出係数としては0.421 (kg-CO₂/kWh)
--

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	4	3.59%	7	3.91%
(FIT電気)	4	3.59%	7	3.91%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<p>■再生可能エネルギーの利用促進対策としての具体的な取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> 一般家庭向けの太陽光発電の買取を推進 需要家への電力供給は順次再生可能エネルギーの使用にシフトさせる予定
--

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・現在、未利用エネルギー等を利用した発電による電気を供給していません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・現在、弊社による火力発電所は運営していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

■ 都内の電気需要者への地球温暖化対策への働きかけに関する進捗状況

- ・電力の「見える化」を通じて電力消費の最適化を推進しております。
- ・需要家への省エネ意識向上として、「定額プラン」のメニューを新たに設定し、需要家側で節電のアクションを起こす仕組みをご提案しております。
- ・顧客インセンティブとして、電力消費量の低減分に応じた節電ポイントを付与する取組みも同時に展開し、電力を節約することによる省エネ及び電気料金節約のご案内を進めております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・関連企業において、スマートハウス(：太陽光発電システムや蓄電池などのエネルギー機器、家電、住宅機器などをコントロールし、エネルギーマネジメントを行うことで、CO2排出の削減を実現する省エネ住宅)の提案を進めており、弊社における太陽光発電による電力購入量を前年比並とする予定としております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社みらい電力 代表取締役 河崎 慎吾
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	愛知県名古屋市中区則武新町四丁目3番12号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・小売電気事業 東北、東京、中部、関西、九州エリアにおいて小売供給を行っている。 法人と官公庁への電力供給をバランスよく行い、再生可能エネルギーを電源の主体として運用している。</p> <p>・その他 電力の見える化サービスとして、30分ごとの使用電力量をお客様が確認することのできるサービスを提供している。 自社発電設備として太陽光発電設備も保有している。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	管理運用部	
	連絡先	電話番号	052-756-2331
		ファクシミリ番号	052-756-2335
		電子メールアドレス	info@miraiden.jp
公表の 担当部署	名称	管理運用部	
	連絡先	電話番号	052-756-2331
		ファクシミリ番号	052-756-2335
		電子メールアドレス	info@miraiden.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://miraiden.jp/company/
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.56	1.88

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.169	0.393	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.288	0.493	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギー発電の買い取りを継続したことにより排出係数の増加量を抑えた。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	1,974	59.58%	1,383	28.96%
(FIT電気)	1,258	37.97%	1,383	28.96%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーの買取を行った。
また、他エリアでは自社所有の太陽光発電設備の発電及び売電を開始した。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
610	18.41%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他エリアではバイオマス発電設備の買取を行うことができたが、東京エリアでは買取が出来なかった。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を保有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様用webサービスにより、使用電力量の見える化を図っている。
見える化を行うことにより、お客様の電力使用量について意識をしていただく。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

省エネ設備への切り替えの推進をしているが、切替に至ったお客様はいなかった。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	ミライフ株式会社 代表取締役社長 椎名忠聡
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都墨田区太平4丁目1-3オアシスタワー16階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力販売事業 ミライフ株式会社は一般家庭への低圧電灯販売を中心とし、工場や業務用施設等への高圧電力の販売も行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	ミライフ株式会社 ソリューション事業部 電力販売チーム	
	連絡先	電話番号	03-5637-8712
		ファクシミリ番号	03-5637-8909
		電子メールアドレス	melife-denki@sinanengroup.co.jp
公表の 担当部署	名称	ミライフ株式会社 ソリューション事業部 電力販売チーム	
	連絡先	電話番号	03-5637-8712
		ファクシミリ番号	03-5637-8909
		電子メールアドレス	melife-denki@sinanengroup.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署で適宜開示します。		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	2.08

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.520	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.521	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギー等の相対電源確保を模索いたしましたが、仕入先の選定・取引には至りませんでした。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギー等の相対電源確保を模索いたしましたが、仕入先の選定・取引には至りませんでした。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・将来的に導入出来る様、適宜情報収集に努めます。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- ・火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・需要家向けにWebサイトにより電力使用量グラフを掲載して見える化し、省エネを推進しております。
- ・太陽光発電システムやLED、または省エネ空調等の導入提案を行います。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- オフィスにおいて
 - ・空調の利用時間を調整して極力省エネに努めております。
 - ・クールビズ・ウォームビズを実施いたしております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	みんな電力株式会社 代表取締役社長 大石 英司
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	〒154-0001 東京都世田谷区池尻 2-4-5 世田谷ものづくり学校 210教室

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・新電力事業 2016年2月より電力小売事業を開始。 現在は、東北/東京/中部/関西/九州管内にて高圧・低圧の需要者に電力供給を行っています。 調達は、再生可能エネルギーを中心に発電事業者および他社から行っております。</p> <p>独自の電力流通システム「enect」を基盤とし、電力小売ポータルサイト「Enect」で発電所を選び応援することを通じて、ふるさと創世や地球環境、復興支援に貢献できるような仕組み「顔の見える電力」を提供しています。</p> <p>・BPO事業 他社向けに新電力コンサル事業(業務代行)を行なっています。</p> <p>・電源開発事業 太陽光・小水力・バイオマス等の自然エネルギー発電所から大型発電所の建設支援</p> <p>・その他 太陽光発電所(39.6kW、世田谷区上祖師谷)を1基保有。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	事業本部 プラットフォーム部	
	連絡先	電話番号	03-6805-2228
		ファクシミリ番号	03-6805-4449
		電子メールアドレス	powertrader@minden.co.jp
公表の 担当部署	名称	事業本部 プラットフォーム部	
	連絡先	電話番号	03-6805-2228
		ファクシミリ番号	03-6805-4449
		電子メールアドレス	powertrader@minden.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年09月01日		～	2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
	閲覧可能時間					
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
					入手方法:	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署(プラットフォーム部)に問い合わせ。					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.57	2.70

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.229	0.235	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.416	0.539	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

発電事業者および他の新電力より再生可能エネルギー(太陽光、水力、バイオマス等)を積極的に調達し、自社小売分に充当します。
実績として前々年度から全電源のCO₂排出係数はほぼ同水準を維持しましたが、FIT調達量が大幅に増えた為、調整後排出係数が上がってしまったことは来年度の課題です。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	1,068	42.93%	7,404	64.36%
(FIT電気)	1,038	41.75%	7,375	64.10%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他エリア展開することで、東京エリア以外でも再生可能エネルギーの利用促進に努めました。結果、東京エリアへ充当することで再エネ比率(FIT含む)が大幅に向上しました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
578	23.22%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前々年度に調達していたごみ発電の調達の契約が終了した為、昨年度は未利用エネルギー等の利用がありませんでしたが、今後、未利用エネルギーの定期調達について検討していきます。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社は火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

弊社オフィス内のイベントスペース等で市民団体等と共同でイベントやワークショップを開催。市民の意識レベルの啓蒙などに努めています。
また、お客様用webサービスにより、使用電力量(30分値データ)の見える化を図っております。それにより、各需要者に対して省エネの意識付けを行ないます。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

昨年度に引き続き、再生可能エネルギー(太陽光・水力、風力、バイオマス等)の電源調達を積極的に実施致します。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	森のエネルギー株式会社 代表取締役 坂越 健一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	長野県諏訪郡富士見町富士見3785-3 富士見森のオフィス

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	電力小売事業…個人及び法人への電力供給を行っています。 地域サービス事業…電力販売で得た収益を地域へ還元する事業の開発等を行っています(例:「諏訪応援でんき」等)。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	森のエネルギー株式会社	
	連絡先	電話番号	050-3187-4089
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@mori-energy.com
公表の 担当部署	名称	森のエネルギー株式会社	
	連絡先	電話番号	050-3187-4089
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@mori-energy.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	森のエネルギー株式会社
		所在地:	長野県諏訪郡富士見町富士見3785-3 富士見森のオフィス
		閲覧可能時間	10:00-17:30
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.68

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.545	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.536	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

前年度は具体的な取り組みは行っておりませんが、再生可能エネルギーなどの導入を今後検討いたします。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・前年度の取組実績はございません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーを使用した電力調達の活用はございませんでした。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様へ使用電力量のデータを提示し、お客様の電力使用量について意識を持っていただくようにしております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

オフィスでのエネルギー使用を抑制するため社内ではクールビズを促進し、不要な照明をこまめに消す等実施しております。
また、外出時には極力公共交通機関を利用する等、温室効果ガス抑制を意識した取組みを実施しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	森の電力株式会社 代表取締役 久保 好孝
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都渋谷区神南1丁目9番4号 NCビル 4階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none"> ・小売電気事業 ・地域のバイオマス発電をはじめとする再生可能エネルギーの開発、及びそこで発電される電力を地域内で消費する地産地消の電力供給スキームの構築と運用 ・小売電気事業者の需給管理業務(受託)及び電力取引の仲介業務

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	需給管理室	
	連絡先	電話番号	03-6416-4616
		ファクシミリ番号	03-6416-4974
		電子メールアドレス	jukyuu@morinodenryoku.co.jp
公表の 担当部署	名称	需給管理室	
	連絡先	電話番号	03-6416-4616
		ファクシミリ番号	03-6416-4974
		電子メールアドレス	jukyuu@morinodenryoku.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://www.morinodenryoku.co.jp/
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.000	0.000	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.481	0.334	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

バイオマス発電所からの電力調達を行い、排出係数削減に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	7	100.00%	10	100.00%
(FIT電気)	7	100.00%	10	100.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社所有の発電所により、バイオマス発電による電気を調達いたしました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在、未利用エネルギー等の利用はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

現在、都内に火力発電所は所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家へ毎月のピーク時間帯の使用電力量についてご報告させて頂いております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

弊社では夏季においてクールビズを実施しており、空調の適正温度の設定に努めております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社USEN NETWORKS 代表取締役 島田 亨
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都品川区上大崎三丁目1番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は小売電気事業者として商店・店舗といった需要家へ小売を目的とした電力小売事業をおこなっております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	事業推進統括部業績管理課	
	連絡先	電話番号	03-6820-1631
		ファクシミリ番号	050-3153-3274
		電子メールアドレス	u-power@usen-networks.jp
公表の 担当部署	名称	事業推進統括部業績管理課	
	連絡先	電話番号	03-6820-1631
		ファクシミリ番号	050-3153-3274
		電子メールアドレス	u-power@usen-networks.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日		～	2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:					
<input checked="" type="checkbox"/> その他	電話での問い合わせ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.02	0.55

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.587	0.656	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.551	0.614	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

実績なし

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

実績なし

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

実績なし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

所有なし

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・法人向けに電力を販売しているため、節電のご案内やその対策方法として節電製品の買い替えなどを提案しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・営業車からの温室効果ガス削減のため、営業で使用する自動車をアイドリングストップ搭載の低燃費型の自動車へ変更しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	楽天株式会社 代表取締役会長兼社長 三木谷 浩史
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都世田谷区玉川一丁目14番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none">・電気事業法 第一章 第二条三に基づく「小売電気事業」を営んでおります。主に産業用、業務用の事業者さまに向けて電力小売りを行っております。・J-クレジット等の環境価値取引をメインとするプラットフォーム「名称:REts」の運営を行っております。・HEMSを活用した「見える化」サービスの提供を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	エネルギー事業部 営業課 第1グループ	
	連絡先	電話番号	050-5817-5670
		ファクシミリ番号	050-3153-0004
		電子メールアドレス	energy-operation02@mail.rakuten.com
公表の 担当部署	名称	エネルギー事業部 営業課 第1グループ	
	連絡先	電話番号	050-5817-5670
		ファクシミリ番号	050-3153-0004
		電子メールアドレス	energy-operation02@mail.rakuten.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署にて適宜開示する。		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	5.96

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.483	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.441	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

また、新たに契約する電源調達に関しては、可能な限り環境負荷の低いものを取り込むようにしております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では東京都内に於いて 再生可能エネルギーやFIT電気の買取は実施していません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・現時点で未利用エネルギーの活用実績はないものの、長期的には検討していく方針です

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- ・自社及び子会社で保有する、東京電力管内向け火力発電所はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・「マイページサービス」によりエネルギーの見えると化を推進しており、月単位ではなく、日々の電力使用量をお客さまへ提供しております。
- ・省エネ・CO2削減に関する情報提供、提案を実施しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・環境価値取引の活性化とCO2削減、再生可能エネルギー等の普及拡大を目途としたプラットフォーム「名称:REts」の提供を2017年12月より開始しております。
- ・エネルギーの見える化を推進するために、お客さま毎にインターネットを通じてエネルギー使用量の閲覧することを可能とするシステムを提供しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	リエスパワー株式会社 代表取締役 青木 博幸
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都豊島区東池袋4-21-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業者としての電力小売事業 弊社は、2012年12月から、工場、ロードサイド店舗、事務所等へ電力小売を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	業務部	
	連絡先	電話番号	03-6844-3500
		ファクシミリ番号	03-5960-1741
		電子メールアドレス	gyomu@les.co.jp
公表の 担当部署	名称	業務部	
	連絡先	電話番号	03-6844-3500
		ファクシミリ番号	03-5960-1741
		電子メールアドレス	gyomu@les.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署(業務部)に問い合わせ。		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.46	0.77

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.496	0.473	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.492	0.492	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・再生可能エネルギーで発電された電力の購入を実施し、削減目標を達成した。
・排出権クレジットの償却を実施したことにより、温対法に基づく調整後排出係数を昨年に引き続き「0」とした。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	84	9.02%	154	9.42%
(FIT電気)	84	9.02%	154	9.42%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・再生可能エネルギーで発電された電力の調達を実施致しております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・未利用エネルギーによる発電した電気の購入はありませんでした。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- ・火力発電所の所有が無い為、熱効率向上の措置の計画はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・需要家への電力使用実績の提供を行い節電対策の協力を実施しております。
- ・温対法に基づく調整後排出係数が「0」を維持、環境付加価値の高い電力を積極的なPRを実施しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・再生可能エネルギー等で発電された電力の購入に向けた営業活動を実施しております。
- ・自社所有車にエコカーを使用しております。
- ・社内におけるクールビズ、省エネ対策を実施しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	リエスパワーネクスト株式会社 代表取締役 青木 博幸
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都豊島区東池袋4-21-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業者としての電力小売事業 弊社は、2017年2月から、自治体、工場、ロードサイド店舗、事務所等へ電力小売を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	業務部	
	連絡先	電話番号	03-5960-8130
		ファクシミリ番号	03-5960-1741
		電子メールアドレス	gyomu@les.co.jp
公表の 担当部署	名称	業務部	
	連絡先	電話番号	03-5960-8130
		ファクシミリ番号	03-5960-1741
		電子メールアドレス	gyomu@les.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署(業務部)に問い合わせ。		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.13

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.496	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.454	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・再生可能エネルギー等CO₂排出係数が低い電力の調達に積極的に取り組んでいる小売事業者から電源を調達しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・再生可能エネルギー等CO₂排出係数が低い電力の調達に積極的に取り組んでいる事業者から電源を調達しました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・未利用エネルギーによる発電した電気の購入はありませんでした。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・火力発電所の所有が無い為、熱効率向上の措置の計画はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・需要家への電力使用実績の提供を行い節電対策の協力を実施しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・再生可能エネルギー等で発電された電力の購入に向けた営業活動を実施しております。
・自社所有車にエコカーを使用しております。
・社内におけるクールビズ、省エネ対策を実施しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	リコージャパン株式会社 代表取締役 社長執行役員 坂主 智弘
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区芝3-8-2 芝公園ファーストビル

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>■サステナビリティ・マネジメント 省エネルギーにより環境負荷を低減する最適なソリューションのご提案など、持続可能な社会づくりに貢献。</p> <ul style="list-style-type: none">・電力販売サービス・太陽光発電O&Mサービス・EV充電器トータルサポート <p>■ワークプレイス 戦略的なオフィスや、LED の活用による環境に配慮したオフィスなどを構築・運用するワンストップサービスの提供。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	新規事業本部 社会インフラ事業部 エネルギーサービス推進室	
	連絡先	電話番号	050-3534-1757
		ファクシミリ番号	03-6675-3120
		電子メールアドレス	zrjp_rjg_energy_power@ricoh-japan.co.jp
公表の 担当部署	名称	新規事業本部 社会インフラ事業部 エネルギーサービス推進室	
	連絡先	電話番号	050-3534-1757
		ファクシミリ番号	03-6675-3120
		電子メールアドレス	zrjp_rjg_energy_power@ricoh-japan.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日		～	2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
	閲覧可能時間					
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
入手方法:						
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問合せがあった場合に対応致します。					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	6.49	32.37

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.353	0.676	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.317	0.634	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・再生可能エネルギー固定価格買取制度(FIT電気)を活用した電力調達を積極的に行う事で全体のCO₂排出量を削減予定だったが、電力調達先と契約まで至ることができなかった。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

所有する発電所はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電力小売りの契約者に対し、LED照明やエアコン等の省エネ機器の導入提案を実施。
高圧契約のお客様に対しピークアラートメールサービス(契約電力に対する閾値(通知設定値)を超えた地点において、メール通知する無償サービス)を提供。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

社内で以下のような節電対策を実施

- ・夏季一斉休暇の取得
- ・クールビズ、ウォームビズの実施
- ・消費電力の“見える化”システム(電力測定器導入)
- ・オフィス空調室温調整(夏季目安:28° C、冬季目安:20° C)
- ・オフィス内LED照明の導入
- ・定時退社の推進

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社リミックスポイント 代表取締役社長 小原 琢哉
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区六本木3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー36階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none">電力の小売事業省エネ関連事業 <p>「エネルギー使用合理化等事業者支援補助金」におけるエネマネ事業者として当該補助金事業に係わる支援や、EMS、LED等の省エネ機器設備の導入を通じてエネルギー使用量を削減するとともに、主に高圧・特別高圧需要家向けに安価な電力を提供することで、総体的にお客様のエネルギーコスト抑制とCo2排出削減の実現をサポートしています。</p> <p>エネルギー全般に関わるソリューション提案を専門コンサルタントとして、お客様のニーズ(目的・手段・計画・予算)にあわせたワンストップソリューションの提案を実施しています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	第一ソリューション部	
	連絡先	電話番号	03-6303-0328
		ファクシミリ番号	03-6303-0293
		電子メールアドレス	jukyu@remixpoint.co.jp
公表の 担当部署	名称	第一ソリューション部	
	連絡先	電話番号	03-6303-0328
		ファクシミリ番号	03-6303-0293
		電子メールアドレス	jukyu@remixpoint.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問い合わせがあれば対応いたします。		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.24	25.33

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.547	0.534	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.511	0.526	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・再生可能エネルギーによる発電からの調達を検討中です。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・バイオマス、風力発電業者と前向きな打ち合わせをしておりますが、現時点での実績はございません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・実施はありませんでした。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・火力発電所を保有していないため、熱効率の向上に係る処置は未実施です。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・お客様自らの使用電力量をWEB上で確認できるシステム(REMS)を提供することにより、現在の電力使用量を把握していただいております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・エネマネとしてEMSの導入やLEDへの変更促進、社用車として水素自動車を利用しています。また、再生可能エネルギーによる発電からの調達、または同発電設備の保有を検討しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社Loop 代表取締役社長 中村創一郎
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都台東区上野3丁目24-6 上野フロンティアタワー22階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none">・太陽光発電所システムの開発・販売・設置・工事・管理・メンテナンス・自社太陽光発電所の設置・管理・独立型太陽光発電システムと周辺機器のインターネット販売・自然エネルギーを使用した商品の企画・開発・販売・損害保険代理店事業【取扱保険会社】三井住友海上火災保険株式会社・電力小売事業・電力小売事業に関わる各種業務委託業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力事業本部 調達部 企画課 業務チーム	
	連絡先	電話番号	03-5846-2325
		ファクシミリ番号	03-6369-3404
		電子メールアドレス	ppsikyuku@loop.co.jp
公表の 担当部署	名称	戦略本部 経営戦略部	
	連絡先	電話番号	03-5846-2315
		ファクシミリ番号	03-6369-3404
		電子メールアドレス	mgmt.strategy@loop.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	https://loop.co.jp/
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	43.35	57.87

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.676	0.336	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.632	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.667	0.424	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

他社所有の太陽光発電所や混焼バイオマス発電所等から電力調達を行うことで、出来る限り、再生可能エネルギーを確保した。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	6,290	9.81%	46,585	27.04%
(FIT電気)	6,259	9.76%	46,585	27.04%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

自社太陽光発電所からの電力調達は行っていないが、他社所有の発電所から再生可能エネルギーの調達を行っている

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社で保有する火力発電所はない

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- 低圧電力供給の料金プランにて基本料金を0にし完全従量制を採用することで、一般需要家に対して省エネのインセンティブが働くようにしている
- 家庭向け太陽光発電システムの販売にてFIT価格よりも高い余剰買取プランを提示することでシステムの導入を促し、再生可能エネルギーの普及を促進している
- 主に家庭向けの太陽光発電を設置、あるいは今後設置予定の需要家に対して、余剰買取、蓄電池併設、電力供給をセットにしたスキームの開発を完了した

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特になし

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社早稲田環境研究所 代表取締役 大村 健太
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都新宿区新宿5-15-14

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	主に事業者を対象に電力を販売。 電源は、バラシンググループからの卸供給を受けている。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社早稲田環境研究所	
	連絡先	電話番号	03-5357-7457
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@e-wei.co.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社早稲田環境研究所	
	連絡先	電話番号	03-5357-7457
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@e-wei.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 株式会社早稲田環境研究所	
		所在地: 東京都新宿区新宿5-15-14	
		閲覧可能時間 営業日の10:00~17:00	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input type="checkbox"/> その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.03	0.12

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.479	0.479	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.443	0.437	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

需要家BG加入企業であるため、特になし

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家に対する環境コンサルティングを実施している。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

公共交通機関の利用を徹底している。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	ワタミファーム&エナジー株式会社 代表取締役 小出 浩平
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都大田区羽田1-1-3

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>ワタミファーム&エナジー株式会社では、ワタミグループ100%の子会社であり、以下の3つの事業を行っています。</p> <p>1.再生可能エネルギー事業 風力発電・太陽光設備の開発・運転管理、その他再生可能エネルギーの開発など。風車1～3号機(秋田県)、ルーフソーラー5拠点、メガソーラー2プロジェクト(北海道厚真町15MW、むかわ町19MW)に関わりました。</p> <p>2.小売電気事業 食品工場、店舗、学校、オフィスビル等の他、自治体施設、一般家庭等にも電気を供給しております。弊社は、需要家PPSとして省エネに取り組んで参りました。グループの外食店舗で「でんきの見える化システム」を2004年7月～約300店舗に導入し、運用改善や設備改善に活用してきました。その後、需要家PPSとして調達改善により、再生可能エネルギーの選択ができると考え、現在はグループ外の需要家にも供給しています。電源構成(全国)の13%を再生可能エネルギー(FIT電気)で賄っております。</p> <p>3.地域事業 地域電力を中心に、資源循環、森林再生、地域ブランド品開発等を手掛けております。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	エナジー事業本部	
	連絡先	電話番号	03 - 5737 - 7104
		ファクシミリ番号	03 - 5735 - 6636
		電子メールアドレス	info-pps@watami.net
公表の 担当部署	名称	エナジー事業本部	
	連絡先	電話番号	03 - 5737 - 7104
		ファクシミリ番号	03 - 5735 - 6636
		電子メールアドレス	info-pps@watami.net

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2018年08月01日 ~ 2019年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署へお問い合わせください		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	8.43	20.19

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
			(単位 %)
全電源のCO ₂ 排出係数	0.513	0.497	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.486	0.512	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

自グループ関連の再生可能エネルギーをはじめ、CO₂排出係数の低い発電所からの電源調達、J-クレジットの適用によるCO₂排出量・排出係数低減に努めます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	549	3.34%	3,348	8.24%
(FIT電気)	549	3.34%	3,348	8.24%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

ワタミグループ関連のSPCにより開発したルーフソーラー5拠点の電源接続。
再生可能エネルギー発電事業者からの電源買取。
秋田県にかほ市の風力発電の電源接続。
以上の取組を行いました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーの取組、開発の実績はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

弊社は、エネルギーマネジメントシステムを活用した省エネルギー推進の取組を通して、地球温暖化対策を講じていきます。

法人の需要家様へは、電力の使用状況を分析した「3ヶ月レポート」を作成し、訪問して電力の使用状況の報告と、省エネの提案を致します。

一般家庭向け電力をご利用の需要家様へは、前日の電気使用データを活用したEメールサービスを提供しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

2014年より、大分県臼杵市との間で、「水源涵養森林づくり」の協力に関する共同宣言を調印し、森林事業を行っております。

併せまして、今年度より森林事業で得られた木材を利用した、バイオマス発電事業を展開すべく、計画を進めております。

また、社内では下記により省エネに努めます。

- ・5月～10月のクールビズの実施による、空調に使用する電力の低減。
- ・キャノピースイッチを用いた、不必要照明の消灯による消費電力の削減。